

藪本知二 略歴・主要業績

1957年11月10日 大阪府大阪市に生まれる

学 歴

1976年3月 大阪府立生野高等学校 卒業

1981年3月 中央大学法学部法律学科 卒業

1985年3月 中央大学大学院博士課程前期課程法学研究科民事法専攻 修了
(法学修士)

1991年3月 中央大学大学院博士課程後期課程法学研究科民事法専攻 単位取
得満期退学



職 歴

1985年4月 木更津工業高等専門学校 兼任講師(～1992年3月)

1992年4月 山口女子大学(現、山口県立大学)文学部講師

1995年4月 山口大学経済学部 兼任講師(～現在に至る)

1996年4月 山口県立大学社会福祉学部 助教授・准教授(～2016年3月)

1996年4月 山口県立衛生看護学院 非常勤講師(～2006年9月)

1998年2月 鳥取大学教育学部 兼任講師

1998年4月 山口県立萩看護学校 非常勤講師(～2000年3月)

2000年10月 山口東京理科大学工学部 兼任講師(～2016年3月)

2003年10月 徳山大学経済学部 兼任講師(～2007年3月)

2004年4月 中央大学法学部 兼任講師(～現在に至る)

2006年8月 防府看護学校 非常勤講師(～現在に至る)

2016年4月 山口県立大学社会福祉学部 教授(～現在に至る)

2016年4月 宇部フロンティア大学 兼任講師(～現在に至る)

学会および社会における活動

<所属学会・研究会>

日本<社会と法>学会

日本社会福祉学会

日本教育法学会

日本子ども虐待防止学会

日本成年後見法学会

西日本図書館学会

家族と法研究会

児童福祉法研究会

<社会>

- 2002年 山口市個人情報保護審査会・個人情報保護審査会 委員・会長(～現在に至る)
2003年 田布施町情報公開審査会・個人情報保護審査会 委員(～現在に至る)
2004年 宇部市情報公開審議会 委員(～2010年)
2005年 山口県立大学法人化準備委員会 委員(～2006年)
2007年 財団法人山口県教職員互助会評議会 委員(～2018年)
2015年 山口市いじめ調査検証委員会 委員・会長(～現在に至る)
2016年 山口大学大学院医学系研究科保健学専攻医学系研究倫理審査委員会 委員(～現在に至る)

研究業績

<著書>

- 1987年 家族と福祉の未来—現代家族と社会福祉への提言—(共著)全国社会福祉協議会、
1992年 子どもの権利条約の研究(共著)法政大学出版局
1998年 精神保健福祉士養成セミナー 第16巻 法学(共著)へする出版
2001年 改訂精神保健福祉士養成セミナー 第16巻 法学(共著)へする出版
2003年 社会福祉士のための基礎知識Ⅲ(共著)中央法規出版
2005年 改訂第3版精神保健福祉士養成セミナー 第16巻 法学(共著)へする出版
2008年 ソーシャルワークと権利擁護—福祉を学ぶ人へ—(共著)ふくろう出版
2009年 精神保健福祉士・社会福祉士養成基礎セミナー第10巻法学—権利擁護と成年後見—(編集代表・共著)へする出版、
2009年 今を生きる子どもと家族(共著)ふくろう出版、
2010年 社会福祉の扉を開く(共著)ふくろう出版、

<論文等>

- 1984年 養護施設東京育成園訪問—家庭に近づく養護形態—(単著)新しい家族5号
1984年 アメリカ法における離婚後の子の監護について—共同監護を中心にして—(単著)修士論文
1988年 養護施設入所児童の家族的背景に関する研究(共著)駒澤社会学研究20号
1989年 国連「子どもの権利条約」の動向(単著)月刊福祉72巻3号
1990年 子どもの権利条約における子どもの養育システム(単著)季刊教育法80号
1990年 国連「児童の権利条約」の採択(上)—権利条約の作成過程と主な内容(単著)月刊福祉73巻3号
1993年 子どもの権利条約の道程及び意義(単著)世界の児童と母性35号
1994年 子どもの権利を保障する児童家庭サービスのあり方(共著)日本総合愛育研究所紀要30集
1994年 子どもの権利条約について—子どもの意見表明権の意義を中心にして—(単著)新しい家族22号
2001年 親子分離後の子どもに対する国の特別な保護および援助について—子どもの権利条約第20条の意義を中心にして—(単著)山口県立大学社会福祉学部紀要第7号
2013年 高齢の養親との養子縁組における縁組意思について(単著)山口県立大学社会福祉学部紀要第19号
2013年 青年期の死別後の悲嘆に関する実態調査(共著)死の臨床36巻2号
2014年 青年期に必要な死別後の悲嘆の知識と悲嘆している友人への関わりの特徴(共著)死の臨床37巻2号
2015年 成年後見制度における本人意思の尊重について(単著)山口県立大学社会福祉学部紀要21号

- 2015年 終末期の計画とケアに関する5冊のブックレットから構成される THE COMPLETE LIFE SERIES の翻訳と今後の課題(共著)死の臨床38巻2号
- 2016年 児童の多様な情報源からの情報および資料の利用の確保について ―児童の権利条約第17条の意義について― (共著)図書館学109号
- 2017年 死への準備教育のための「終末期の計画とケア」に関するブックレットの有効性についての調査(共著)山口県立大学高等教育センター紀要1号
- 2017年 公立図書館における情報・資料への子どものアクセス保障に関する基礎的研究 ―山口県内での実態調査を踏まえて― (共著)図書館学111号
- 2018年 青年期における死別後の悲嘆に関する調査(共著)山口県立大学高等教育センター紀要2号
- 2018年 公立図書館における子どものための情報リテラシー教育に関する基礎的研究(共著)図書館学113号
- 2019年 子どもの権利条約における情報リテラシーの意義について(単著)山口県立大学高等教育センター紀要3号
- 2020年 公立図書館における有害図書類の収集と提供 ―青少年健全育成条例は資料の収集および提供にどのような影響を及ぼしているか― (共著)図書館学116号
- 2020年 公立図書館における「有害図書類」の除籍・廃棄について(共著)図書館学117号
- 2021年 公立図書館における「有害図書類」の取扱いについて ―テキストマイニングの手法を用いた自由記述の分析― (共著)図書館学118号
- 2021年 公立図書館は「有害図書類」をどのような考えにより取り扱っているのか(共著)図書館学119号
- 2023年 公立図書館は裁判で「名誉毀損・プライバシー侵害図書」と認定された所蔵図書をどのように考えて取り扱っているのか(共著)図書館学122号

<辞典>

- 1997年 子どもの人権大辞典(共著)エムティ出版

<翻訳>

- 1989年 子どもの権利条約(共訳)子どもの人権連
- 2002年 養子縁組および安全家庭法(The Adoption and Safe Families Act: ASFA)の実施：最初の4年間(共訳)平成13年度厚生科学研究(子ども家庭総合研究事業)報告書(第7/7)
- 2004年 家族間暴力防止の基礎理論 ―暴力の連鎖を断ち切るには― (監訳・共訳)明石書店
- 2013年 遺された人への援助：癒やしの旅路(共訳)山口県立大学共通教育機構紀要第4号
- 2014年 お別れを言う準備：死に逝く人のケア(共訳)山口県立大学共通教育機構紀要第5号
- 2015年 アドバンス・ケア・プランニング：選択肢を知らせる(共訳)山口県立大学共通教育機構紀要第6号
- 2015年 前もって計画を立てる：告別式と追悼式(共訳)山口県立大学共通教育機構紀要第6号
- 2015年 亡くなったとき：愛する人が亡くなった時にすること(共訳)山口県立大学共通教育機構紀要第6号

<学会発表>

- 1988年 子どもの権利研究No.11国連子どもの権利条約の現段階と課題：子どもの権利宣言採択30周年にむけて(共同)日本教育学会第47回大会
- 1989年 子どもの権利研究No.12:「子どもの権利に関する条約(草案)」の現段階と批准をめぐる問題(共同)日本教育学会第48回大会

- 1989年 国連子どもの権利条約(案)の研究 ―草案の作成経過と特徴― (共同)日本社会福祉学会第37回大会
- 1989年 国連子どもの権利条約(案)の研究 ―親、家族条項と国内法とのかかわり― 国連子どもの権利条約(案)の研究―親、家族条項と国内法とのかかわり― (共同)日本社会福祉学会第37回大会
- 1990年 子どもの権利研究No.13: 子どもの権利条約と教育・文化への権利(共同)日本教育学会第49回大会
- 1990年 子どもの権利条約の研究 ―親による養育とそれに対する国の援助― (共同)日本社会福祉学会第38回大会
- 1990年 子どもの権利条約の研究 ―親子の分離と代替的養護― (共同)日本社会福祉学会第38回大会
- 2013年 青年期の死別後の悲嘆に関する実態調査(共同)日本死の臨床研究会第37回年次大会
- 2014年 青年期に必要な死別後の悲嘆の知識と悲嘆している友人への関わりの特徴(共同)日本死の臨床研究会第38回年次大会
- 2015年 終末期の計画とケアに関する5冊のブックレットから構成されるTHE COMPLETETE LIFE SERIES の翻訳と今後の課題(共同)日本死の臨床研究会第39回年次大会
- 2016年 子どもの情報および資料へのアクセスとその制限について ―子どもの権利条約第12条、第13条および第17条の意義ならびに相互関係について― (共同)西日本図書館学会平成28年度春季発表会
- 2016年 死への準備教育のための「終末期の計画とケア」に関するブックレットの必要性和有効性に関する研究(共同)日本死の臨床研究会第40回年次大会
- 2017年 公立図書館における情報・資料への子どものアクセス保障に関する基礎的研究(共同)西日本図書館学会平成29年度春季発表会
- 2018年 公立図書館における子どものための情報リテラシー教育に関する基礎的研究(共同)西日本図書館学会平成30年度春季発表会
- 2019年 公立図書館における「有害図書類」の標準的な取扱い基準の作成のための基礎的研究(共同)西日本図書館学会令和元年度秋季発表会
- 2020年 公立図書館における「有害図書類」の取扱いについて ―テキストマイニングの手法を用いた自由記述の分析― (共同)西日本図書館学会令和2年度秋季発表会
- 2021年 公立図書館は「有害図書類」をどのように考えて取り扱っているのか(共同)西日本図書館学会令和3年度春季発表会
- 2022年 公立図書館は裁判で「名誉毀損・プライバシー侵害図書」であると認定された所蔵図書をどのように考えて取り扱っているのか(共同)西日本図書館学会令和4年度秋季発表会
- 2022年 がんて人生の最終段階にある患者の生活関係の清算に関する模擬カンファレンスの実践と多職種連携の試み(共同)日本死の臨床研究会第46回年次大会
- 2022年 がんに因り人生の最終段階にある患者の生活関係の清算に関する多職種模擬カンファレンスでの弁護士の着眼点(共同)日本死の臨床研究会第46回年次大会
- 2023年 人生の最終段階における生活関係の清算への弁護士の関与について―5人の弁護士へのインタビューから分かったこと― (共同)日本比較法研究所(中央大学)「家族の現代的変容と家族法」共同研究グループ発表会